

船舶事故等調査報告書

平成24年10月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011横第194号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成23年11月3日（木、祝日） 08時40分ごろ	
発生場所	東京都大島町大島鵜ノ根鼻南西方沖 大島町所在の元町港突堤灯台から真方位181°3,550m付近 (概位 北緯34°43.2′ 東経139°20.9′)	
事故等調査の経過	平成23年11月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 漁船 第二信光丸^{しんこう}、4.8トン TK3-8925（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>B モーターボート Sniff Cabin III^{スニフ キャビン}、3.4トン 232-36952神奈川、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>B 船長B、一級小型船舶操縦士・特定</p>	
死傷者等	<p>A なし</p> <p>B なし</p>	
損傷	<p>A 左舷船首外板に擦過傷</p> <p>B 左舷船首外板に凹損及びFRP剝離</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長Aが1人で乗り組み、大島町野増漁港南方沖を漁場に向けて南進中、B船は、船長B及び同乗者1人が乗船し、大島鵜ノ根鼻南西方沖において、釣りを行っていた遊漁船及びプレジャーボート数隻の付近で漂泊し、一番近い遊漁船との間隔に注意して魚釣り中、平成23年11月3日08時40分ごろA船の船首部とB船の船首部とが衝突した。 A船及びB船は、自力で元町港に入港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の中央期</p>	
その他の事項	船長Bは、衝突するまでA船に気付かなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A 不明、B あり</p> <p>A 不明、B なし</p> <p>A 不明、B なし</p> <p>A船は南進中、B船は釣りをして漂泊中、大島鵜ノ根鼻南西方沖において、両船が衝突したものと考えられる。 船長Aから情報が十分に得られなかったため、衝突に至った状況を明らかにすることはできなかった。 船長Bは、一番近い遊漁船との間隔及び釣りに注意を向け、見張りを適切に行っていなかったことから、接近するA船に気付かなかったものと考</p>

	えられる。
原因	本事故は、大島鵜ノ根鼻南西方沖において、A船が南進中、B船が漂泊中、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・航行中だけでなく漂泊中も見張りを適切に行うこと。